

平成27年度第1回下水道技術開発会議 議事概要

日時 平成28年1月21日(木) 13:30~16:00

場所 TKP品川カンファレンスセンター4F

1. 開会
2. 規約説明
3. 委員紹介
4. 議事

(1) 下水道技術ビジョンについて (■：委員意見)

・技術ビジョンの紹介と意見募集結果の紹介

- ユーザからみると基本構想、計画、設計、建設、維持管理の一連の流れからみて、当該技術がどこに位置するか整理すると分かりやすい
- 高度処理、合流改善等の個別の技術を具体的に記述した方が使いやすい

(2) 下水道技術開発会議の検討事項について

①下水道技術ビジョンのフォローアップ

・新技術に対する需要の時期・量

- 改築更新需要だけでなく、人口減少に対応した新しい技術の需要や、海外の需要も検討すべき

・ニーズとシーズに関する検討

- 土木学会環境工学委員会での学もつシーズのマッピングを実施予定
- 技術導入がうまくいっている地方公共団体の事例等を掲載すると参考になる

・ロードマップの更新方法

- ロードマップの意見聴取方法や更新作業の手順等について再検討すべき

②技術開発の推進方策や検討事項

・優先的に行う技術開発テーマの検討方法

- より民間のインセンティブが働くように配慮されたい
- 技術の波及効果の視点を明確にされたい

・新技術に対する数値目標・要求性能の提示・検討方法

・情報交換・集約体制検討

- 国総研が情報集約する際に、他分野の新しい情報を取り込むしくみ作りを

③その他

- テーマの検討と共に、研究開発の諸段階のうち、支援が必要なものについても議論いただきたい
- 新技術採用の際のリスクの検討が必要

(3) 下水道技術開発会議の運営について

5. 今後の予定

- 本会議は年1回開催を原則とするが、2016年度は5月、9月、来年1月の3回開催としたいと事務局より提案した。
- 土木学会環境工学委員会では、環境フォーラムを2016年12月6日から8日に北九州市内で実施する。技術開発のシーズ等について行政担当者や民間技術者と議論する機会を設けたい。

6. 閉会